



# 清水小だより

学校教育目標 「ともに伸びる いずみっ子」 ～先生とともに 友達・仲間とともに 保護者・地域とともに～

**清水小宣言：「さわやかなあいさつをかわします」「進んで人のために働きます」「友だちを大切にします」**

春・夏ステージの学校評価アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果から、清水小の子供たちは、多くの質問に対して前向きな回答をしていることがわかりました。特に印象的なのは、「A：とてもそう思う」の割合が高くなっていることです。数年前までの清水小の子供の特徴として、「B：どちらかというと思う」の割合が高く、自分に自信を持ちきれない傾向がありました。日本の文化の影響もあったとは思いますが、時を経て、自分の取り組みを積極的に評価できる児童が増えたと言うことは、とても価値のあることだと感じます。これからも、子供たちの前向きな気持ちを大切に、さらに伸ばしていくことができるよう、教育活動を進めていきたいと思ひます。各項目の詳細な数値やいただいた御意見の内容等については、以下の資料をご覧ください。

児童	A	B	C	D	A+B	C+D
① がっこうは たのしいです。	56.7%	35.1%	5.6%	2.6%	91.8%	8.2%
② じゅぎょうは たのしいです。	43.5%	42.3%	10.6%	3.6%	85.8%	14.2%
③ 「しりたい」「できるようになりたい」と おもって べんきょうしています。	46.7%	38.7%	11.2%	3.4%	85.4%	14.6%
④ さわやかな あいさつを かわしています。	54.9%	32.7%	10.2%	2.2%	87.6%	12.4%
⑤ すすんで 人のために はたらいています。	47.1%	42.3%	8.6%	2.0%	89.4%	10.6%
⑥ ともだちを たいせつに しています。	73.5%	22.0%	3.4%	1.2%	95.4%	4.6%
⑦ しっばいしても くじけないで がんばることが できます。	53.5%	33.1%	11.2%	2.2%	86.6%	13.4%
⑧ おうちで じぶんから すすんで べんきょうしています。	38.1%	34.7%	19.6%	7.6%	72.9%	27.1%
⑨ 「はやね はやおき あさごはん」を まもっています。	41.3%	37.5%	12.8%	8.4%	78.8%	21.2%
⑩ ほんを よむことが たのしいです。	55.5%	24.2%	10.8%	9.6%	79.6%	20.4%
⑪ はなす ひとを みて はなしを きいています。	54.5%	37.1%	6.0%	2.4%	91.6%	8.4%
⑫ うんどうが すきです。	65.3%	21.0%	7.4%	6.4%	86.2%	13.8%
⑬ ペアかつどうが すきです。	67.1%	24.8%	5.4%	2.8%	91.8%	8.2%
⑭ きまりや ルールを まもっています。	54.3%	38.5%	5.2%	2.0%	92.8%	7.2%
⑮ 清水小の 先生は はなしかけやすいです。	56.7%	35.1%	6.4%	1.8%	91.8%	8.2%
⑯ おうちで がっこうやともだちのことを はなします。	62.9%	25.5%	7.0%	4.6%	88.4%	11.6%



A:よく当てはまる  
B:まあ当てはまる

C:あまり当てはまらない  
D:全く当てはまらない

保護者	A	B	C	D	A+B	C+D
① お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	65.2%	30.4%	4.0%	0.4%	95.5%	4.5%
② お子さんは、授業を楽しんでいる。	45.7%	43.3%	9.7%	1.2%	89.1%	10.9%
③ お子さんは、進んで授業に取り組もうとしている。	42.1%	45.7%	11.3%	0.8%	87.9%	12.1%
④ お子さんは、さわやかなあいさつをかわしている。	31.6%	50.6%	16.6%	1.2%	82.2%	17.8%
⑤ お子さんは、進んで人のために働いている。	44.9%	45.7%	9.3%	0.0%	90.7%	9.3%
⑥ お子さんは、友達を大切にしている。	68.4%	30.4%	0.8%	0.4%	98.8%	1.2%
⑦ お子さんは、失敗してもくじけずにがんばろうとしている。	33.2%	53.8%	11.3%	1.6%	87.0%	13.0%
⑧ お子さんは、家庭学習の習慣がついている。	32.0%	48.2%	14.6%	5.3%	80.2%	19.8%
⑨ お子さんは、「早寝早起き朝ご飯」の習慣が身に付いている。	44.5%	39.3%	13.8%	2.4%	83.8%	16.2%
⑩ お子さんは、本を読むことが楽しいと感じている。	35.6%	32.4%	24.3%	7.7%	68.0%	32.0%
⑪ お子さんは、話す人の顔を見て、話を聞いている。	35.2%	42.5%	20.6%	1.6%	77.7%	22.3%
⑫ お子さんは、進んで体を動かしている。	52.2%	30.4%	15.0%	2.4%	82.6%	17.4%
⑬ お子さんは、違う学年の子とも積極的に関わろうとする。	42.5%	38.5%	17.0%	2.0%	81.0%	19.0%
⑭ お子さんは、規則やルールを守っている。	54.3%	41.3%	4.0%	0.4%	95.5%	4.5%
⑮ 清水小の職員は、話や相談がしやすい。	46.2%	46.2%	6.9%	0.8%	92.3%	7.7%
⑯ お子さんの話やHP、おたより等で学校の様子がわかる。	49.4%	44.1%	6.1%	0.4%	93.5%	6.5%

<いただいた御意見等>

内容が重複しているものはまとめて掲載しています。そのため、文章はすべて常体表記に変更してあります。また、個人が特定される内容のものは、一部表現を変えたり、部分掲載にしたりしています。御了承ください。

## 学校生活

---

- 気持ちのよいあいさつができる。(子供、職員)
- 登下校時の高学年児童が、低学年の児童に温かな関わりをしている。
- 職員の子供への温かな関わり・声かけ。
- 職員の対応が丁寧。
- 教科担任制がとても良いと思う。多くの先生目で見られていることに感謝している。
- 清水小カーニバルでは、子供たちが学年を越え、楽しそうに関わっていて良い雰囲気だった。
- 子供たちの関わり。優しい子が多く、仲良く過ごしている。
- 参観日や清水小カーニバルでは、子供たちが生き生きと活動している姿が見られた。
- 1年生にとっては、6月の運動会は、学校に慣れる前に運動会になってしまうので、少し心配だった。運動会が秋になって良かったと思う。
- 読み聞かせでの子供たちの様子が楽しそうで、嬉しかった。
- 奉仕作業では、子供たちも頑張って作業していた。
- ◆週に一度の掃除では、きれいな学校を保てないと思う。掃除も教育の一環だと思うので、掃除の時間を増やす等、ご検討をお願いしたい。
- 授業時数や休み時間の確保、下校時刻等の関係から清掃の時間が短くなっています。毎日清掃をしていた頃と比較すると、手が行き届かないところが多くなっていると思います。清掃の時間は週に1度ですが、目についたところや気になるところは、空いた時間に進んで清掃をしていけるようにしていきたいと思います。
- ◆1年生の活動で禁止されている遊具や遊びが多いようで子供が不満を感じている。経験不足が逆に危機察知能力を低下させてしまうのではないかと思う。
- ◆こどもは身長が低めで泳ぎが苦手なのでプール授業は少し心配している。泳ぎが苦手な児童へは溺れないような対策はあるかが気になる。
- 安全第一で、複数の職員で水泳の授業を行っています。基本的には、1・2年生は小プール、3年生以上は大プールを使用しています。授業を行う職員は役割を分担し、一緒にプールに入って指導する職員、プールには入らずに全体指示・安全の把握をする職員で授業を行っています。
- ◆2期制のため、子供の力が分かりにくい。前期の通知表にもコメントがないので、尚更分かりにくい。
- 前期に行っている面談の時期についても検討し、面談の中で、お子様のあらわれについて詳しくお伝えできるようにしていきたいです。

- ◆子供の机やロッカーが想像以上に汚かった。定期的にお道具箱や机の中を整理する時間をとってほしい。
- ◆授業中、ふざけている子が多く、また、それを注意する先生のやり方が怖くて、落ち着いて授業を受けられないことがある。
- ◆子どもは大人をよく見ているので、子供によって態度を変えたり、教室で不必要な作業をしたりする等、教師としての行動を見直してほしい。
- ◆暴力を振るう子への適切な対応をお願いしたい。子供同士で適切な関係や距離感を築くことは難しいこともある。
- ◆仲間の輪に入りづらい子への対応やフォローをお願いしたい。  
→必要に応じて担任とも内容を共有しながら、今後の対応について検討していきます。面談等も活用しながら、御相談ください。
- その他、学校行事に関する意見もありました。今後の参考にさせていただきます。なお、学校行事も教育活動の一環であり、子供の活動の充実を最優先に計画していることを御理解ください。

#### 登下校

---

- 6年生が1年生と手をつないで登校してくれている。
- 怪我をした低学年の子を、高学年の子が助けてくれる。(絆創膏をくれた・荷物を持ってくれた。)
- ◆通学路を家庭の事情に応じて変更したい。遠回りになってしまっていることがある。
- ◆伏見区は朝の旗振りの回数が多いように感じる。地域の方に協力を仰げないか。  
→最近では報道等でも取り上げられていますが、将来的に登下校に関しては各家庭・地域に委ねられることとなっていく方向です。それに向けて、どのようにするのが良いか、地域全体で模索していく必要があるかもしれません。集団登校、通学路、通学服等のあり方も含め、PTA・子供会とも課題を共有し、対応について検討していきます。
- ◆登下校の荷物が重くなってしまっている。タブレットの持ち帰りや教科書等の持ち帰りについて検討してほしい。(2件の御意見)
- ◆ネット規制が厳しすぎて調べ学習ができず、学習アプリもあまりないため、タブレットがただの重たい予定帳になっている。ICT教育を推進してほしい。  
→学校に置いていく教科書類、いわゆる”置き勉”を学年ごとに示して軽量化を図るなどの対応を取っていますが、持ち帰る物が偏ってしまう日が出てしまうこともあります。デジタル教科書の普及が加速し、さらに軽量化が進んでいくことを願います。インターネットの制限等は、教育委員会とも連携しながら検討していきます。
- ◆荒天時の徒歩での下校は危険なのではないか。休校の判断も他市町村と比べて少ないように感じる。地下道等危険な場所もあるため心配。(4件の御意見)  
→下校時刻の変更や引き渡しの対応への御協力ありがとうございます。今後も、天候や警報等の状況によって、子供たちの安全を最優先に判断していきます。引き続き御理解、御協力の程よろしくおねがいします。

## 情報発信

---

- 学校の様子を頻繁にアプリで配信してくれてありがたい。特にホームページが良い。
- 授業の様子を画像でお知らせしていること。
- 学校の資料などペーパーレスになり助かっています。
- ◆電話が取れず折り返しでかけ直した際は手短かにしてほしい。通話料がかさんでしまうことがある。
- ◆ナイスシーンを無理矢理捻り出すことを強要されるのは、しんどい。「人は、よい点を見逃しがちであるがゆえ、よいところに目を向けよう」という施策であることは理解できるが、子どもたちと接する時間をとるのが難しい保護者もいる点にも配慮いただけるとありがたい。
- ◆連絡内容に変更が多く、対応に苦労している。
- ◆学年便り、下校時刻表は C4th での配信と併せて、毎回印刷配布もしてほしい。
- ◆子供の成長やがんばり、課題等の様子がわからない。学級便りの配信はありがたく、分かりやすい。classroom で授業の様子動画を載せたり、写真を載せたりする等伝え方を検討してほしい。
- ◆C4th 関係、連絡区分や通知設定などの運用面の課題。(3件の御意見)  
→導入して間もないため、学校の方でも、手探りで運用している状態です。使用している中での課題について、保護者の方からのご意見もいただく中で、対応していきたいと考えています。お気づきの点がありましたら、学校の方へ連絡をいただくとありがたいです。  
また、お便り等の情報発信については、ご意見が分かれるところがあるようです。今後も継続してご家庭での活用状況やご意見を伺いながら、検討していきます。

## 保健・給食

---

- 給食が美味しくて大好きなようで毎日おかわりをしている話を聞く。給食をモリモリ食べているのはとても嬉しい。
- 家でも、きょうだいでも今日の給食の話をして盛り上がっている。
- ◆お弁当の回数が多く負担を感じる。  
→給食の回数ですが、町内小中学校は年間 180 回で統一しています。食中毒の心配もあり、暑い時期にはお弁当の日を設定していません。そのため、お弁当の日が集中してしまうことがあります。御理解と御協力をお願いします。
- ◆熱中症対策として、休み時間などに「みんな、いまお茶飲んでー」と声かけや放送をしてほしい。  
→最近の暑さについての対応には苦慮しています。毎時間熱中症指数を測定し、体育の授業の可否や休み時間の過ごし方について判断し、子供たちに伝えていきます。その際、水分補給についても呼びかけているつもりですが、見届けが不十分なところがあるかもしれません。登下校中は、さらに教員の目が行き届かないため、子供たちの判断に任せることとなります。子供たちが定期的に水分補給をする習慣や、無理をせず休む

といった判断力を身につけられるよう、対応を考えていきます。

## 学校施設

---

○教材園が子供たちの癒やしや楽しみになっている。多くの経験ができる場所でもあり、子供たちは幸せだと思う。

○教材園見学ができて良かった。

◆教材園の活用（一般開放、利用できる時間を増やす等）（2件の御意見）

→清水小ならではの素晴らしい教育環境ですので、積極的に活用していきたいです。

◆体育館に冷房をつけてほしい。

→学校としても、要望しているところです。保護者の方の声としても、町の方へ届けたいと思います。

◆不要な制服を譲ってもらえるシステムがあると助かる。

◆奉仕作業に参加しましたが、窓用洗剤のスプレーの蓋部分が壊れていて、押さえながらの作業でした。また昨年もスプレー部分が破損していたので確認作業が必要だと思います。

→PTA 総務部会の方でも話題に挙げ、検討していきたいです。